

12月定例市議会 行政報告



内部からの不祥事に 自ら減給処分

農地転用問題について、市民の皆さんに大変なご心配をおかけしており、深くお詫び申し上げます。これまで手掛けてきた様々な事業が、市民の皆さんの真剣かつ積極的な取り組みによりやっとな実を結び始め、大館市が着実に力をつけてきているこの時期に、市政の内部からこのような不祥事を起こしたことに、最高責任者として強く責任を感じています。そうしたことから、自戒の機会を探りながら捜査の成り行きを見守ってきたところですが、本件の様相を踏まえ、現時点で、一定のけじめをつ

農地転用問題

大変ご心配をおかけし、深くお詫びします 市政の停滞がないよう、最大限の努力をします

けさせていたいただきたく、本定例会に給料の減額議案を提出したいと考えています。

いずれにしても、この問題については、議会に相談や報告しながら慎重に対処し、一日も早い決着を図りたいと考えています。また、市政の停滞により市民生活や市民の福祉の向上に影響を及ぼすことのないよう、最大限の努力をしていく決意であります。今後もしよろしくご指導、ご協力をお願いします。

ドーム、予想以上の利用 今後は北東北に視野

大館樹海ドームは八月にオープンして以来、連日予想を上回るたくさんのかたがたに利用していただいています。十月十日には当初の予想より三カ月も早く利用者が十万人に達し、十一月末現在では十八万六千人を超えています。

オープン記念事業後の利用内容を見ると、そのトップは野球となつていますが、そのほかにも幅広い利用がなされています。また、北海道から沖縄まで、全国各地から視察、見学者が訪れています。冬場の利用については、野球の練習や合宿、陸上競技の練習、ゲートボールなど数多くの予約をいただいております。

今後は、北東北を視野に入れたスポーツ、イベントなどの誘致活動と、来年七月に開港するあきた北空港からの観光ルート化などに積極的に取り組んでいきたいと考えています。

昨年を上回る出展、来場 圏域産業祭が大盛況で終了

昨年まで、市単独で開催してきた郷土品まつりを、今年は「大館圏域産業祭」として十一月二日、三日の両日、大館樹海ドームで開



催しました。比内、田代、小坂の三町の協賛を得て、「産業と文化ではぐくむ地域の和」をキャッチフレーズに開催したものです。

商工展、農業展、菊花展とも出品物は昨年を上回りました。また、隣町コーナー、特産品屋台、フリーマーケットなど新しいイベントも加わり、大館周辺地域を中心に二日間で三万五千人の来場があり